











1月8日(日)町民会館で、二 十歳のつどいが開催されました。 民法改正により、成人年齢が引 き下げられたことに伴い、成人 式を改称して開催したものです。

芳賀町の二十歳は、平成14年 4月2日から平成15年4月1日 生まれの165人です。

二十歳を迎えた皆さんにとっ て新たな門出の一日となりまし た。おめでとうございます。















● 謝辞

このような人生の節目を迎えら れたのは育ててくれた両親、お世 話になった先生、ともに競い合っ た友人たち、また、さまざまな支 援をしてくださった町の皆様のお 見木 廉旺さん かげです。深く感謝申し上げます。 私たちが二十歳を迎えた今年度

はさまざまなことがありました。まず、ロシアウクラ イナ間での紛争。2022年2月にロシアからの攻撃で 始まりました。武力による国家間の問題解決は断じて 許すべきではありません。両国の平和を願っています。 スポーツ界ではロジャー・フェデラーの引退。グラン ドスラムでの20回の優勝、ウィンブルドン最多8回 の優勝など過去に類を見ない記録を残した選手でした。 さらに最も私たちに影響を与えた新型コロナウイル ス。私たちが高校3年牛の年に流行が始まり、今も なお予断を許さない状況が続いています。高校最後 の大会や文化祭、修学旅行に影響が出た人もいるで しょう。今も在宅勤務やオンライン授業など影響が 残っていると思われます。このような激動する時代 を生きていかなければいけません。二十歳という自 覚と責任を持ちながら歩んでいきたいと思います。

これからは自分自身が成長できるよう努力すること に加え、今までお世話になった皆様に少しでも恩返し ができるよう努めていきます。

今まで支えてくださった皆様への感謝を忘れず、社 会で活躍できるよう日々努力することを誓い、謝辞と させていただきます。



● 二十歳の主張

この日を迎えることができたの は、時にぶつかりながらも切磋琢 磨しあった友人、いつも温かく見 守ってくださった地域の皆様をは じめ、多くの皆様のおかげだと思 大関 勇太朗さん います。特に家族は、20年間た くさんの愛情を注いでくれました。

今後は家族や今までお世話になった皆様へ恩返しがで きるよう精進していきたいと思います。

さて、私たちは二十歳を迎え、学業に励んでいる者、 すでに職業に従事している者など立場はさまざまです が、全員が大人として生活していくことになります。 私たち大人には自由がある反面、責任もあります。こ れからの人生で大変なこともあるかと思いますが、そ れらを乗り越える力が私たちには必ずあります。責任 ある立場を楽しみながら、先の見えない予測不可能 な人生を生き抜いていきましょう。

芳賀町で学んだことは、現在の私たちの大きな財 産になっています。たくさんの人に支えられて、私 たちは大人になることができました。友人の中には、 将来日本を背負う者や、世界で活躍する者も出てく ると思いますが、たとえ遠く離れていても、それぞ れの場所で活躍することで、それを芳賀町に還元し、 ふるさとをより良い町にしていきましょう。

私たちはこれから社会に出てさまざまな困難に立 ち向かわなければいけません。そんな中でも自分ら しく、自分を信じて力強く生きていきましょう。皆 様への感謝の気持ちを忘れることなく、成人として の決意を胸に誓い、二十歳の主張とさせていただき ます。